学校番号	３０２

令和８年度　地歴公民科

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校「世界史探究」　（第一学習社）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史的事象に「なぜ」「どうして」の観点を持ち、歴史の流れを感じることで考える力や、自分の考えを表現する力を身にける。
・歴史を背景とした世界の国の諸事情を踏まえ、現在または未来の日本や世界について考える。
・過去の先人たちが行動した足跡をたどり、人間とはなにかを学び、それにより自分を高め、豊かな人間性を身につける。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	世界史へのまなざし	地球環境から見る人類の歴史	a:人類の誕生と地球規模での拡散・移動を基に、人類の歴史と地球環境との関わりを理解する。 b:諸事象を捉えるための時間の尺度や、諸事象の空間的な広がりに着目し、主題を設定し、地球の歴史における人類の歴史の位置と人類の特性を考察し、表現する。 c: 諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	小テスト 定期考査	発問評価 小テスト 定期考査	授業プリント 提出課題

		日常から見る世界の歴史	a: 衣食住、家族、教育、余暇などの身の回りの諸事象を基に、私たちの日常生活が世界の歴史とつながっていることを理解する。 b: 諸事象の来歴や変化に着目して、主題を設定し、身の回りの諸事象と世界の歴史との関連性を考察し、表現する c: 諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	小テスト 定期考査	発問評価 小テスト 定期考査	授業プリント 提出課題
	諸地域の歴史的特質の形成	諸地域の歴史的特質への問い	a:生業、身分・階級、王権、宗教、文化・思想などに関する資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。 b:文明の形成に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸地域の歴史的特質を読み解く観点について考察し、問いを表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	小テスト 定期考査	発問評価 小テスト 定期考査	授業プリント 提出課題
		古代文明の歴史的特徴 西アジア文明・インダス文明・中華文明	a:西アジア文明、インダス文明、中華文明などを基に、古代文明の歴史的特質を理解する。 b:古代文明に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、自然環境と生活や文化との関連性、農耕・牧畜の意義などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	小テスト 定期考査	発問評価 小テスト 定期考査	授業プリント 提出課題

		諸地域の歴史的特質 ・西アジアと地中海周辺の諸国家 ・仏教の成立とヒンドゥー教 ・南アジアと東南アジアの諸国家 ・秦・漢と遊牧国家 ・唐と近隣諸国の動向 ・キリスト教とイスラームを基盤とした国家の形成	a:南アジアと東南アジアの諸国家・東アジアと中央ユーラシア・ヨーロッパと西アジアにおけるキリスト教とイスラームを基盤とした国家などを基に、歴史的特質を理解する。 b:西アジアと地中海周辺の諸国家・南アジアと東南アジア・ヨーロッパと西アジアにおけるキリスト教とイスラームを基盤とした国家の形成の歴史に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互の関わりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、諸国家の社会や文化の特色を多面的・多角的に考察し、表現する。 C:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	小テスト 定期考査	発問評価 小テスト 定期考査	授業プリント 提出課題
	諸地域の交流・再編	諸地域の交流・再編への問い	a: 交易の拡大、都市の発達、国家体制の変化、宗教や科学・技術及び文化・思想の伝播などに関する資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。 b: 諸地域の交流・再編に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の交流・再編を読み解く観点について考察し、問いを表現する。 c: 諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む	小テスト 定期考査	発問評価 小テスト 定期考査	授業プリント 提出課題

2学期	結びつくユーラシア諸地域	・西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播 ・ヨーロッパ封建社会とその展開 ・宋の社会とモンゴル帝国の拡大 ・15～16 世紀のアジア海域での交易の興隆 ・明と東アジアの動向 ・スペインとポルトガルの活動	a:西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播、ヨーロッパ封建社会とその展開、宋の社会とモンゴル帝国の拡大などを基に、海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解する。 b:諸地域の交流の広がりに関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、諸地域へのイスラームの拡大の要因、ヨーロッパの社会や文化の特色、中国社会の特徴やモンゴル帝国が果たした役割などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	小テスト 定期考査	発問評価 小テスト 定期考査	授業プリント 提出課題
	アジア諸地域とヨーロッパの再編	・西アジアや南アジアの諸帝国 ・清と東アジアの動向 ・宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争 ・大西洋三角貿易の展開 ・科学革命と啓蒙思想	a:西アジアや南アジアの諸帝国、清と日本・朝鮮などの動向や宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争、大西洋三角貿易の展開、科学革命と啓蒙思想などを基に、主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大を構造的に理解する。 b:アジア諸地域やヨーロッパ諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、宗教改革の意義、大西洋両岸諸地域の経済的連関の特徴、主権国家の特徴と経済活動との関連、ヨーロッパの社会や文化の特色などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	小テスト 定期考査	発問評価 小テスト 定期考査	授業プリント 提出課題

	諸地域の結合・変容	諸地域の結合・変容への問い	a:人々の国際的な移動、自由貿易の広がり、マスメディアの発達、国際規範の変容、科学・技術の発達、文化・思想の展開などに関する資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。 b:諸地域の結合・変容に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸地域の結合・変容を読み解く観点について考察し、問いを表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	小テスト 定期考査	発問評価 小テスト 定期考査	授業プリント 提出課題
	世界市場の形成と諸地域の結合	・産業革命と環大西洋革命 ・自由主義とナショナリズム ・南北戦争の展開 ・イギリスを中心とした自由貿易体制 ・国際的な分業体制と労働力の移動 ・アジア諸国の植民地化と諸改革	a:産業革命と環大西洋革命、自由主義とナショナリズム、南北戦争の展開、国際的な分業体制と労働力の移動、イギリスを中心とした自由貿易体制、アジア諸国の植民地化と諸改革などを基に、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解する。 b:大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、産業革命や環大西洋革命の意味や意義、自由主義とナショナリズムの特徴、南北アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	小テスト 定期考査	発問評価 小テスト 定期考査	授業プリント 提出課題

3学期	帝国主義とナショナリズムの高揚	・第2次産業革命と帝国主義諸国の抗争 ・アジア諸国の変革 ・第一次世界大戦とロシア革命 ・ヴェルサイユ=ワシントン体制の成立 ・アメリカ合衆国の台頭 ・アジア・アフリカの動向とナショナリズム	a:第２次産業革命と帝国主義諸国の抗争、アジア諸国の変革、第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ=ワシントン体制の形成、アメリカ合衆国の台頭、アジア・アフリカの動向などを基に、世界分割の進展とナショナリズムの高まりを構造的に理解する。 b:列強の対外進出とアジア・アフリカの動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、世界経済の構造的な変化、列強の帝国主義政策の共通点と相違点、アジア諸国のナショナリズムの特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	小テスト 定期考査	発問評価 小テスト 定期考査	授業プリント 提出課題
	第二次世界大戦と諸地域の変容	・世界恐慌と国際経済体制の変容 ・ヴェルサイユ=ワシントン体制の動揺 ・第二次世界大戦の展開と大戦後の国際秩序 ・冷戦とアジア諸国の独立のはじまり	a:世界恐慌とファシズムの動向、ヴェルサイユ=ワシントン体制の動揺、第二次世界大戦の展開と大戦後の国際秩序、冷戦とアジア諸国の独立の始まりなどを基に、国際関係の緊張と対立を構造的に理解する。 b:世界恐慌と国際協調体制の動揺に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、主題を設定し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、世界恐慌に対する諸国家の対応策の共通点と相違点、ファシズムの特徴、第二次世界大戦に向かう国際関係の変化の要因、戦後の構想などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	小テスト 定期考査	発問評価 小テスト 定期考査	授業プリント 提出課題

	地球世界の課題	地球世界の課題への問い	a:核兵器と原子力、科学技術の発達、経済や人の移動のグローバル化、紛争などに関する資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付ける。 b:地球世界の課題に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、地球世界の課題を読み解く観点について考察し、問いを表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	小テスト 定期考査	発問評価 小テスト 定期考査	授業プリント 提出課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度